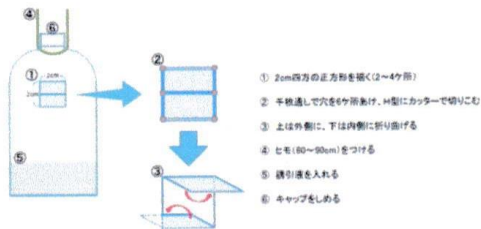


2025年3月26日 お寺カフェ

スズメバチ ラップ 作り

作り方



完成品 (例)



※撮影のため、誘引液を着色しています。

作業時間: 約30分

材料

- 1.5か2Lの蓋付きペットボトル1本
- 紐か針金
- 誘引液(酒300ml、酢100ml、砂糖100gを混ぜたもの)
- 道具:カッターナイフ、千枚通し

スズメバチトラップとは

3月上旬〜4月中旬にかけて、冬眠から覚めた女王蜂が巣作りのために庭木や植栽に飛来します。この時期にハチトラップを設置し、女王蜂を捕獲することにより、家の周りに巣を作らせない効果が期待できます。

設置場所

トラップは出入口が地上1.5〜2m程度の高さになるように吊り下げます。木の枝先で葉の茂った下など、直射日光の当たらない場所にして、誘引液の発酵が長く続くようにします。

誘引液は発酵して良い匂いがしないと効き目がなく、設置後1週間ほど経たないとハチが入りません。

注意事項

ハチトラップは普段から人が通行したり子供の手が届くような場所は避け、またご近所の方にもご配慮ください。

6月以降は女王蜂が巣から出なくなり、働き蜂しか飛来しないため、かえって蜂を呼び寄せて危険になるので、6月になったらハチトラップは取り外してください。ハチが活着している場合もあるので気を付けて。